



お知らせはどのくらい嬉しいの？

南畑小学校を通じてチラシを配布しているほか、公民館だよりにも掲載しています。申込みは、南畑公民館に申込書を提出するか、チラシに掲載されている二次元コードから、スマートフォンやパソコンで簡単に申込みが出来ます。

からあげ、カレー、ハンバーグといった子どもが好きな定番メニューです。特にカレーは、秘密の隠し味が入っているのがポイントで、嬉しいことに「カレーの時は、絶対キッチンに行く」と言ってくれる子どもたちもいます。

どんなメニューが人気のの？



令和6年4月実施時のメニュー。ちらし寿司とお吸い物、ちくわの天ぷらなど。

工夫している点は何？

国産の食材と手作りにこだわっています。ゼリーなどのデザートもなるべく手作りしています。食材調達という点では、前日に買い出しに行つて、公民館の冷蔵庫に入れさせてもらっています。約80食分を作ることもあり、食材も大量なので、大変助かっています。



キッチンオープンの日には朝からみんなで手分けして調理。みんな喜んでくれるかなあ。

やっていて楽しいことは何？

やっぱり子どもたちが美味しいと言ってくれた時が一番嬉しいですね。あとは、小学生の時から来ていて、中学生になつた今も変わらず来てくれる子もいたり、子どもたちの成長を見られることじゃないでしょうか。同じテーブルを囲み、年齢も様々な知らない人同士が話せる場づくりをお手伝い出来ている喜びもあります。



どんな方が参加しているの？

小学生、中学生が子どもたち同士で参加していたり、親子や家族で参加される方が多いです。年齢層が幅広く、世代間交流にもつながっています。

また、放課後児童クラブにもお弁当をお届けしています。



令和6年4月のキッチンの様子。たくさんの方が集まり、和気あいあいとした雰囲気。

スタッフから一言



なんばたキッチンは、地域みんなが家族のようにおいしいものを食べながら、楽しく過ごせる時間を大切にしています。どなたでもどうぞ！お待ちしております。

また、お料理が好きな方、子どもと関わるのが好きな方、ぜひ一緒にスタッフとして活動に参加しませんか？ぜひお気軽にご連絡ください。

問合せ先 長堀 090-6494-11862

始めたきっかけ？

2019年1月23日に設立しました。当時、「1小学校区に1子ども食堂を」という市のスローガンもあり、子ども食堂の設立を後押ししてくれるような状況がありました。

そんな中、「そういえば南畑地区には、子ども食堂が無いし、あったら良いよね。」ということ公民館に相談したところ、「ぜひやりましょう。」と背中を押してもらい、始めたのがきっかけです。子どもが一人きりで食事をする「孤食」の解消

公民館で毎月開かれている「なんばたキッチン」どんな想いを持ち、どんな工夫をして取り組んでいるのか、スタッフの方々に伺いました。
(担当/新井 紀子、飯島 紀、北島 由紀、小山 由佳、平塚 嘉代子)

いつ、どこでやっているの？

ただではなく、「子どもとお母さん・お父さんの居場所や、コミュニティの場を作りたい。誰でも来られる場を作りたい。」という想いもありました。



かわいい手作りの布看板が「ようこそ！」とお出迎え。

基本的に毎月、第3土曜日に南畑公民館の会議室で開催しています。時間帯は、ランチの時は、正午〜午後1時、夕食の時は、午後6時〜午後7時です。実施月によって、ランチか夕食が変わります。参加費は、大人200円、子ども100円で、当日払いです。

年間予定など、詳細は南畑公民館のホームページやチラシをご覧ください。